



DD GROUP

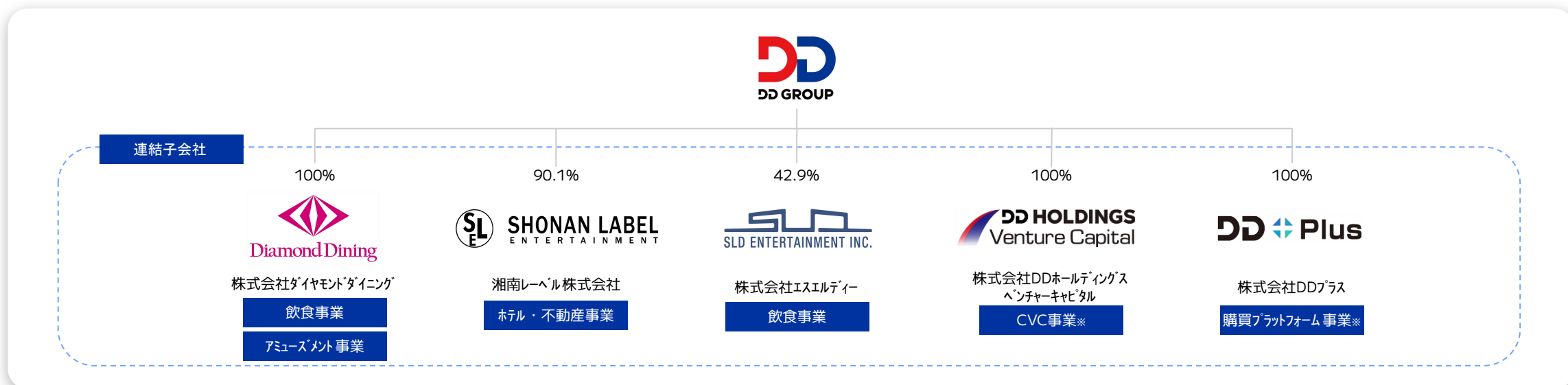
2026年2月期 第1四半期 決算補足説明資料

株式会社DDグループ | 2025年7月14日

(東証プライム 証券コード: 3073)

グループ指針・グループ会社

経営理念	お客様歓喜
グループ経営指針	圧倒的な「カッコよさ」という価値観ですべてのステークホルダーに対して「熱狂的な歓喜」を呼び起こす！ 「OPEN～ひらく～」 「community～つなぐ～」 「Revolution～みがく～」 「Innovation～のびる～」
グループビジョン	創造的であり革新的であるブランドを創出する ～ブランドカンパニー～
行動指針	Dynamic & Dramatic ～大胆且つ劇的に行動する～
中期経営計画テーマ	原点超越



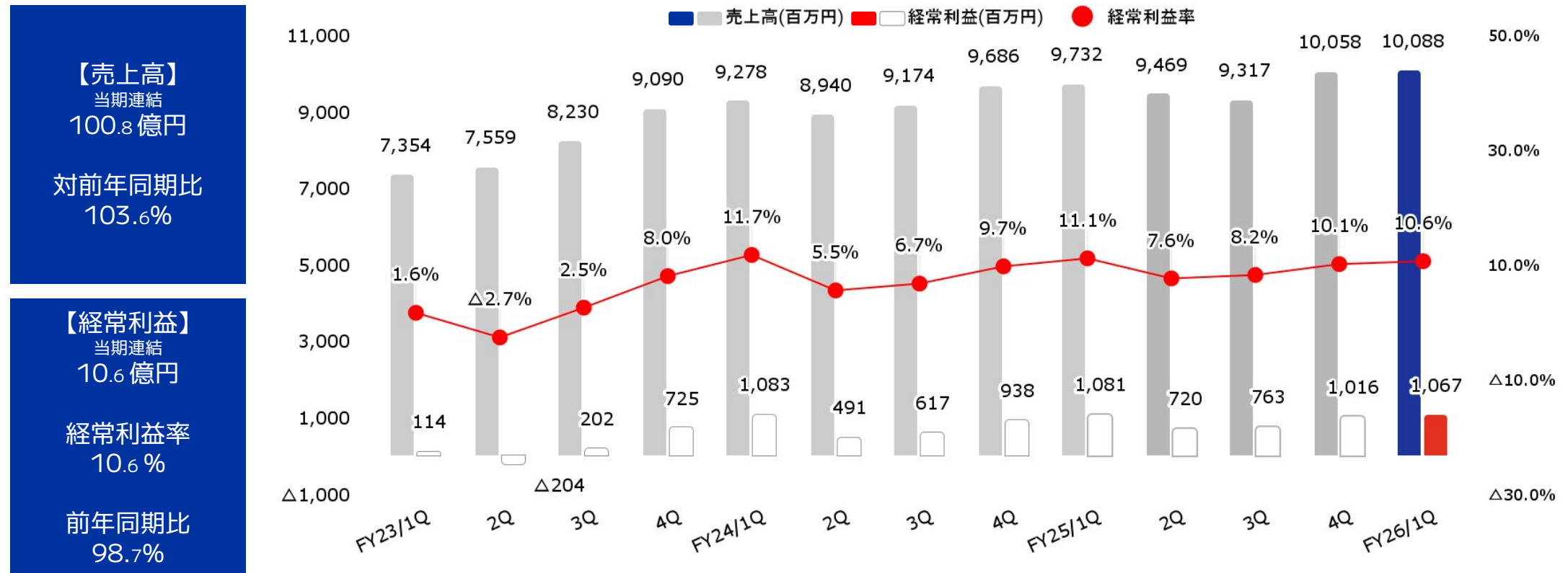
目次

1. 四半期連結業績
2. 出退店状況
3. セグメント別概況・業績
4. APPENDIX



2026年2月期 第1四半期連結累計期間 連結業績サマリー

- ・天候不順の影響があったものの売上高前年同期比は103.6%と堅調に推移
- ・前期の新規出店にともなう工事支援金の減少及び借入金の支払利息の増加により経常利益前年同期比は98.7%となった



2026年2月期 第1四半期連結累計期間 連結業績サマリー（前期対比）

・ アミューズメント事業は僅かに減収となるものの、飲食・ホテル・不動産事業は前期を上回る業績で着地

(単位：百万円)		2025年2月期 1Q	2026年2月期 1Q	対前期 増減額	対前年 同期比
連結業績	売上高	9,732	10,088	355	103.6%
	営業利益	1,041	1,104	63	106.1%
	経常利益	1,081	1,067	△ 14	98.7%
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	757	678	△ 79	89.6%
セグメント	飲食 売上高	7,248	7,590	342	104.7%
	アミューズメント 売上高	1,999	1,942	△ 56	97.1%
	ホテル・不動産 売上高	485	555	69	114.4%

2026年2月期 第1四半期連結累計期間 連結業績サマリー 主要係数(対売上高比率)

		2025年2月期 1Q	2026年2月期 1Q	対前期増減	
累計実績	売上原価率	21.6%	21.3%	△0.3%	継続的な(株)DDプラスの共同仕入施策により原価高騰を抑制
	販管費率	67.7%	67.7%	0.0%	第1四半期の売上高は増加したものの人件費、業務委託費(支払手数料)が増加
	営業利益率	10.7%	11.0%	0.2%	飲食・アミューズメントセグメントの利益増加に加え、3S厚木ホテルのフル寄与によりホテル・不動産事業セグメントの利益増加
	のれん償却控除前 営業利益率	11.2%	11.4%	0.2%	
	経常利益率	11.1%	10.6%	△0.5%	前期工事支援金の減少及び支払利息の増加
	営業利益EBITDA*	12.5億円	13.7億円	1.1億円	資産除去債務見積額の変更に伴う減価償却費の増加

連結貸借対照表

- ・総資産の残高は、現預金・売掛金等の増加により614百万円の増加
- ・負債の残高は、長期借入金の返済により前連結会計年度に比べ612百万円減少したものの、買掛金、未払費用、未払法人税等の増加により34百万円増加

(単位：百万円)	2025年2月期 期末	2026年2月期 1Q	前期比増減		2025年2月期 期末	2026年2月期 1Q	前期比増減
流動資産	11,311	12,076	765	有利子負債	16,601	15,983	△ 618
現金及び預金	7,382	7,591	209	その他負債	5,961	6,613	652
その他流動資産	3,928	4,484	555	負債合計	22,562	22,597	34
固定資産	19,996	19,845	△ 151	株主資本	7,935	8,534	598
有形固定資産	10,096	10,008	△ 88	利益剰余金	3,280	3,879	598
無形固定資産	2,439	2,391	△ 47	その他の包括利益累計額	156	134	△ 22
のれん	2,401	2,355	△ 45	新株予約権	1	1	0
投資その他の資産	7,460	7,445	△ 15	非支配株主持分	651	655	3
繰延資産	0	0	0	純資産合計	8,744	9,324	579
資産合計	31,307	31,921	614	負債・純資産合計	31,307	31,921	614

当社グループの出退店状況

2026年2月期 グループ出店状況

飲食1店舗を出店、IPコンテンツ2店舗を業務受託

グループ全社店舗数(飲食・アミューズメント)

飲食	263店舗
アミューズメント	46店舗
直営店舗 合計	309店舗
ライセンス+運営受託店舗	14店舗
全店舗 合計	323店舗

グループ運営ホテル棟数

ホテル	5棟
-----	----

		出店	退店	連結範囲 の変更	直営店舗数	業態変更
2024年2月期	1Q	1	5	0	332	2
	2Q	2	7	0	327	1
	3Q	2	4	0	325	0
	4Q	1	3	0	323	0
2025年2月期	1Q	2	11	0	314	0
	2Q	1	1	0	314	0
	3Q	1	0	0	315	1
	4Q	0	5	0	310	0
2026年2月期	1Q	1	2	0	309	1
	2Q	-	-	-	-	-
	3Q	-	-	-	-	-
	4Q	-	-	-	-	-

セグメント別業績：主要係数(飲食・アミューズメント事業)

		2024年 2 月期 1Q	2024年 2 月期 2Q	2024年 2 月期 3Q	2024年 2 月期 4Q	2025年 2 月期 1Q	2025年 2 月期 2Q	2025年 2 月期 3Q	2025年 2 月期 4Q	2026年 2 月期 1Q
飲食	売上原価率	23.7%	24.3%	24.5%	24.6%	25.1%	24.5%	23.4%	25.0%	25.4%
	人件費率	31.3%	32.6%	32.7%	30.8%	30.8%	32.4%	32.9%	31.3%	31.8%
	地代家賃率	14.4%	14.8%	14.7%	13.1%	13.2%	13.8%	13.7%	12.6%	12.7%
	水道光熱費率	3.7%	4.4%	3.8%	3.3%	3.2%	4.4%	3.8%	3.4%	3.1%
	営業利益率	11.5%	7.5%	7.8%	12.7%	13.0%	9.8%	10.5%	13.3%	11.9%
アミューズメント	売上原価率	10.9%	11.6%	11.9%	11.9%	11.3%	11.6%	11.2%	11.1%	9.6%
	人件費率	20.4%	21.0%	22.2%	21.3%	20.9%	20.7%	21.0%	20.1%	19.5%
	地代家賃率	28.0%	27.7%	29.3%	26.6%	26.3%	26.4%	26.8%	25.2%	26.0%
	水道光熱費率	3.3%	4.0%	4.1%	3.0%	3.2%	3.9%	4.4%	3.3%	3.2%
	営業利益率	22.2%	20.0%	16.1%	20.6%	20.6%	20.6%	17.9%	24.1%	24.1%

セグメント別業績：主要係数(ホテル・不動産サービス事業)

		2024年 2 月期 1Q	2024年 2 月期 2Q	2024年 2 月期 3Q	2024年 2 月期 4Q	2025年 2 月期 1Q	2025年 2 月期 2Q	2025年 2 月期 3Q	2025年 2 月期 4Q	2026年 2 月期 1Q
ホテル・不動産	売上原価率	4.4%	16.7%	35.4%	27.5%	11.3%	21.5%	7.8%	7.5%	7.2%
	人件費率	16.7%	23.5%	13.5%	26.6%	24.2%	18.6%	23.1%	25.5%	21.9%
	地代家賃率	3.0%	4.1%	2.5%	5.0%	4.4%	3.4%	4.1%	4.6%	3.7%
	水道光熱費率	3.4%	4.1%	2.7%	4.8%	4.7%	4.3%	5.6%	6.1%	5.1%
	営業利益率	33.9%	8.4%	18.3%	-15.7%	0.1%	14.0%	11.5%	5.6%	17.8%

APPENDIX

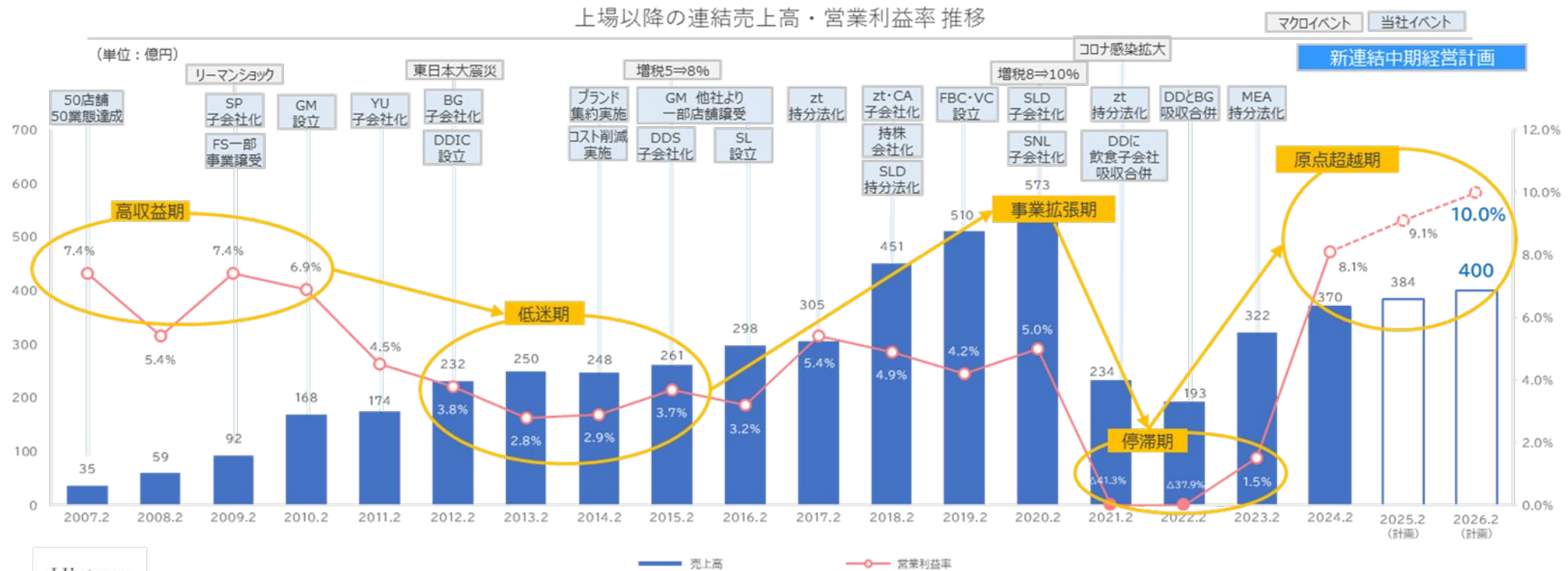


APPENDIX：新連結中期経営計画の強化項目

- ・「グループ経営力」の強化に向けた具体的なテーマと重点施策項目は以下のとおり
- ・「LTVの最大化」のため「ブランド（業態）」「チャネル（エリア）」「ライフスタイル（ステージ）」等の拡充

1 コア事業の強化	<ul style="list-style-type: none"> ● グループ連携による出店場所の確保 ● グループ経営力を活かしたブランドの創出強化 ● LTV（LIFE TIME VALUE）の最大化 ● ブランドポートフォリオの強化によるドミナント出店
2 展開チャネルの拡張	<ul style="list-style-type: none"> ● SC（Shopping Center）、フードコートなどの新たな販売チャネル開拓を行い展開エリアの拡充を実現 ● 地域創生を目的とした各自治体との連携強化 ● 新たなチャネルに応じたブランド開発 ● EC事業による新たなチャネル開拓
3 事業領域の拡大	<ul style="list-style-type: none"> ● M&Aを活用した新規事業領域の拡張 ● ホテル、不動産セグメントの販売商品の拡充 ● グループ連携によるIPコンテンツ事業の強化
4 財務基盤の強化	<ul style="list-style-type: none"> ● ROE 20%以上、有利子負債依存度50%まで低減 ● 営業利益 2 8 億円以上（2026年2月期）

APPENDIX：当社グループ業績推移と2026年2月期までの計画



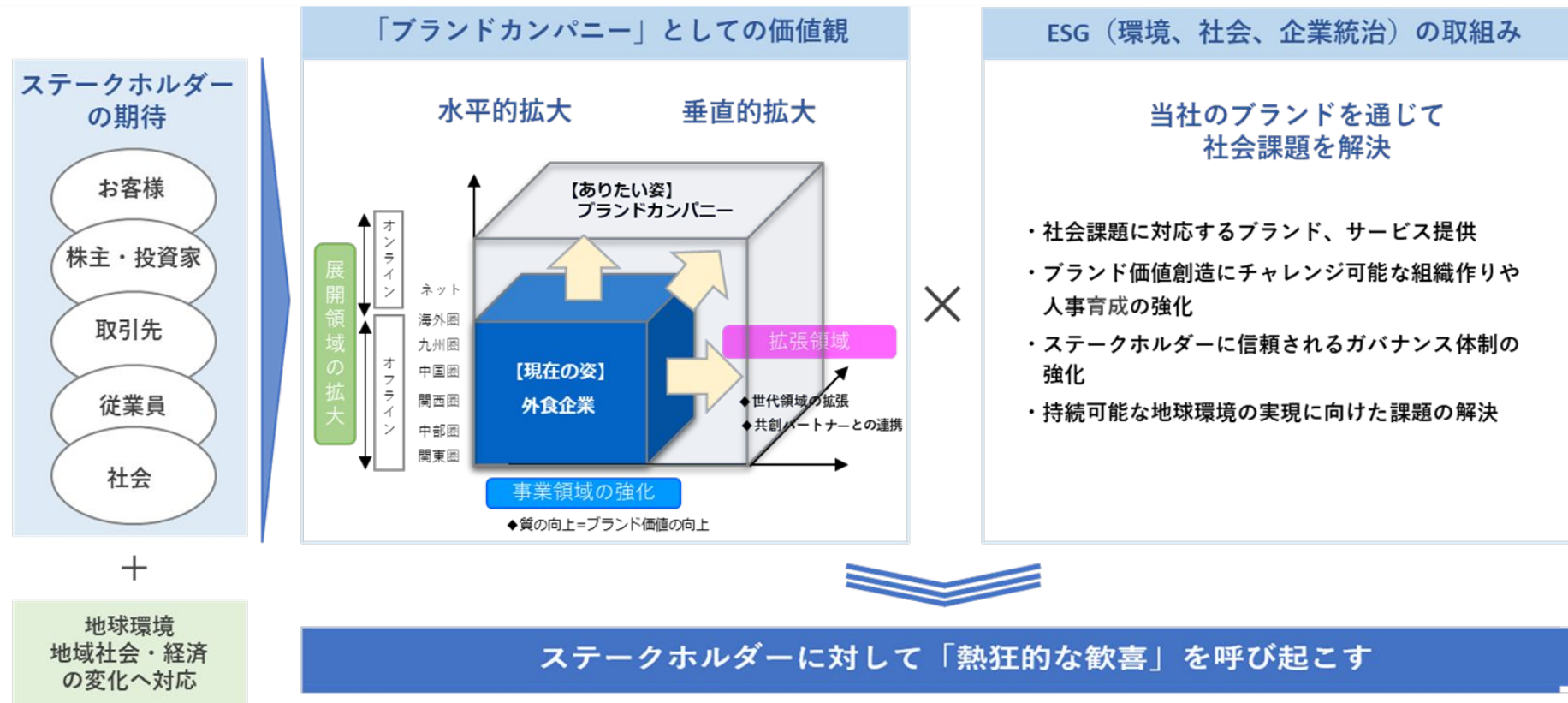
History

2009年2月期 株式会社サンプル (SP) 子会社化
 2009年2月期 株式会社フードスコープ (FS) 一部事業譲受
 2010年2月期 株式会社ゴールデンマジック (GM) 設立
 2011年2月期 株式会社吉田卯三郎商店 (YU) 子会社化
 2012年2月期 株式会社バグース (BG) 子会社化
 2012年2月期 Diamond Dining International Corporation (DDIC) 設立
 2015年2月期 Diamond Dining Singapore Pte.Ltd. (DDS) 子会社化
 2016年2月期 株式会社The Sailing (SL) 設立

2018年2月期 株式会社ゼットン (zt)・株式会社商業藝術 (CA) 子会社化
 2019年2月期 株式会社フードビジネスキャスティング (FBC) 設立
 2019年2月期 株式会社DDホールディングスベンチャーキャピタル (VC) 設立
 2020年2月期 株式会社エスエルディー (SLD)・株式会社湘南レーベル (SNL) 子会社化
 2021年2月期 株式会社ダイヤモンドダイニングを存続会社として4社 (SP・GM・CA・SP・SL) を吸収合併
 2022年2月期 DDICの全株式を譲渡し海外事業から撤退
 2022年2月期 株式会社ダイヤモンドダイニングを存続会社として株式会社バグースを吸収合併
 2023年2月期 株式会社MEA (旧：フードビジネスキャスティング) の持分法化

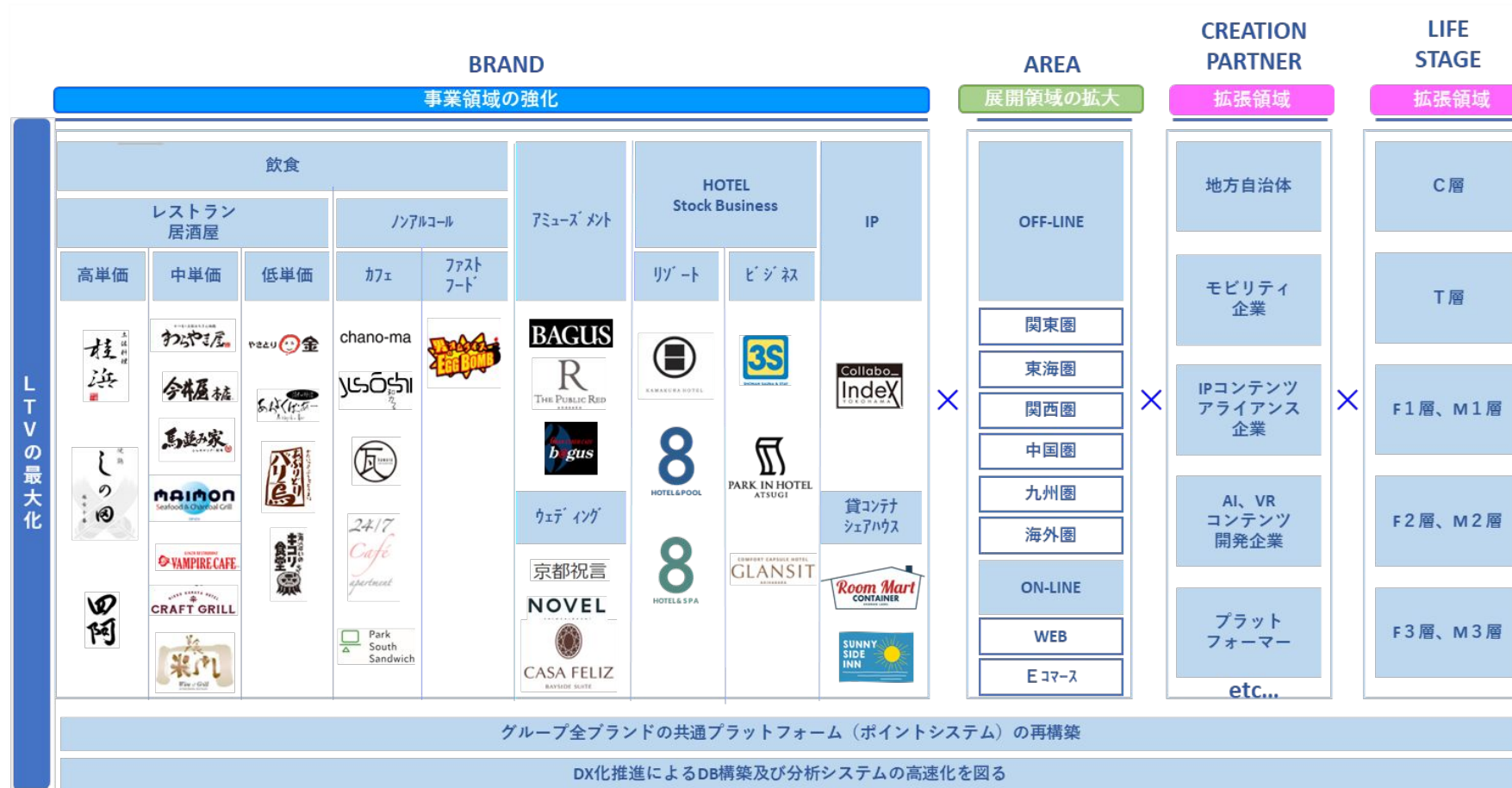
APPENDIX：新連結中期経営計画の価値創造の取組み

- ・ LTV（LIFE TIME VALUE）の最大化による「ブランドカンパニー」としての価値創出とともに、社会課題の解決に向けたESGの取組みを推進することで、企業価値を高め、「熱狂的な歓喜」を呼び起こす



APPENDIX：新連結中期経営計画のLTVの最大化マップ

- ・ 創造的であり革新的であるブランド価値を軸に幾何学的な倍数でLTVの最大化を目指す



APPENDIX：新連結中期経営計画の財務目標を補正

- ・グループビジョンへの取組みと共にESG課題の取組みを通じ、社会的価値・経済的価値の向上と両立を図る

(単位:百万円)

		2026年2月期 当初計画 (2023年4月21日公表)	2026年2月期 補正計画※ (2024年4月19日公表)	増減額/増減率	2024年2月期 (直近実績)
財務目標 (経済的価値)	売上高	40,000	40,000	—	37,079
	営業利益	2,800	4,000	1,200 (42.9%増)	3,243
	営業利益率	7%	10%	3point増	8.8%
	経常利益	2,700	3,900	1,200 (44.5%増)	3,131
	ROE	20%	20%	—	46.6%

(注)非財務目標について変更はございません。

本資料につきましては、株主・投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。また、本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上でご利用ください。

尚、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、株主・投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、株主・投資家の皆様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

お問い合わせ先

グループ経営管理本部

TEL:03-6858-6082

FAX:03-6858-6083

E-mail:ddg_ir@dd-grp.com



Dynamic & Dramatic

大胆かつ劇的に行動する